

横浜地方本部で 新たな仲間が加入!



12月25日付
**新たな仲間とともに
がんばろう!!**

一方で新潟駅のエーゼント窓口については存

びゅうプラザ 要員15名減を提案

びゅうトラベルサービスに業務移管 エージェント担当を廃止

新潟地本は12月26日、2016年度「システムチェンジ・コストダウン計画」の実施についての団体交渉を行い、びゅうプラザの販売体制の見直しについて提案を受けました。

旅行業商品の委託販売業務の様びゅうトラベルサービスへの移管に伴い、びゅうプラザの体制見直しを行うとともに、一部店舗の営業日の見直しを行うとして、要員△15とするものです。

旅行会社との対応を委託し業務を解消

4月以降のびゅうプラザの払いや手数料計算などをザの販売体制について支(株)びゅうトラベルサービス側は、JTBなど市中心的な旅行会社が行っている旅行業商品の販売について、現在びゅうプラザのエージェント担当が対応している業務を(株)びゅうトラベルサービスに委託するとして、

エージェント担当以上の要員を減

現在、エージェント担当は各店舗に1名以上を問うと支社側は、全てに配置されているわけではなく、新潟で3名、酒田や長岡で1名などであるとして、

廃止するエージェント担当は7名でありながら減となる要員が8名多い15名とされている根拠を問うと支社側は、エージェント担当の廃止のみではなく、来店数や収入等を見て作業シフトを見直した結果であるとして、

委託業務の内容を地本交渉団が問うと支社側は、市中の旅行会社で販売している商品を一元化し、支

店舗の営業日 営業時間を一部変更

施策実施に合わせ、一部店舗の営業日、営業時間を変更するとして、

- 酒田：10時00分閉店へ(土休日休業へ)
- 新潟・燕三条・上越妙高：休日・月曜休業へ
- 長岡・新潟：変更なし

酒田の営業時間を見直すことについて支社側は、他は全て10時00分閉店であり、支社内の全店舗を統

エージェント担当以上の要員を減

後付の理由に思えること指摘すると支社側はこれを否定し、エージェント業務がなくなることで、1つの柱であり、その見直しにより、それを含めた判断の結果であると強調しました。

要員が減ることによるフロント業務への影響について質すと支社側は、フ



さらに窓口の数も現状のままでありサービス低下となりうることを、来店日が増えることだが、顧客頻度と世の中の店舗運営に合致したものであるとの考えを示しました。

要員減の根拠や旅行業の将来展望など不明瞭な点が多いことから、組合員との議論を進めて行きます。

また、就業規則上の整合性は取れるとし、店舗は休業していても、社員は出社して業務を担うことはありとしました。



12月17日に新潟支部主催で「退職を祝う会」を開催しました。退職を迎える2名の先輩方の新たな人生のスタートを、参加した80名で盛大に祝いました。

新幹線電車の交番検査周期見直しを提案

本部提案団体交渉を終える

中央本部は12月28日に、安全性を確保できたとして、

新潟支部内には新潟新幹線車両センターがあることから、当該分会・支部を中心として職場から幅広く議論を作り出していきます。